

臼井公民館

臼井・千代田地区の概要

○臼井地区

臼井地区は、北に印旛沼、東に鹿島川、西に手繰川というように三方を沼と河川に囲まれている。

地区の歩みでみると、鎌倉時代に桓武平氏一族の臼井氏が開発領主として臼井地方に拠って以後発展し、江戸時代中期以降は成田街道の宿場臼井として賑わった。

昭和53年には土地区画整理事業施行地区内に京成臼井駅が移転し、ここを中心にショッピングセンターや商店などが集積した地区が形成され、臼井地区の核となっている。

また、街の賑わいに水と緑と歴史に恵まれた環境を活かして、「臼井ふるさとにぎわい祭り」や「佐倉チューリップ・フェスタ」などのイベントが開かれている。臼井公民館に併設されている佐倉市民音楽ホールでは、そのすばらしい響きで定評のあるホールの特性を生かし、クラシックを中心とした国内外の著名なアーティストのコンサートや演劇などの他、様々なイベントで市民のみならず、市外からのお客様を楽しませている。

○千代田地区

千代田地区は、佐倉市誕生後に四街道市（当時四街道町）から編入した5地区から成っている。

大半は農業地域であったが、北部の生谷・飯重・吉見地区には、大手開発業者による大規模宅地開発（染井野）に伴い、公園が整備され、小中学校が相次いで開校するなど、公共施設も充実している。

地区全体としては、都市形成が進む北部地域と従来からの農業地域に二分しつつあるといえる。

古くからある団地内では自治会・文化活動、農業地区では地域ぐるみの農業と、コミュニティ活動がさかんである。この活動の輪は、住民の交流としていざという時に助け合う「防災姉妹地区制度」の調印市内第一号という形でも表れている。

臼井・千代田地区のデータ

【令和6年3月末現在】

○臼井・千代田地区：面積 約18.6km²（佐倉市：面積 103.69km²）

○臼井・千代田地区：住基人口 39,777人（佐倉市：住基人口 169,930人）

○臼井・千代田地区：人口密度 2,138人/km²（佐倉市：人口密度 1,638人/km²）

1. 公民館運営計画

新型コロナウイルス感染拡大防止対策

新型コロナウイルス感染症の発生状況を注視しつつ、施設利用者等に対しては健康と安全を優先して、自主的な感染症対策に取り組むよう促す。

運営方針

地域の実情や市民生活の変化に即した学習要求や生活課題を的確に捉えながら、新しいまちづくりを目指した事業を進める。これとともに、市民が自主的に「集い」「学び」そして「伝えていく」活動を援助することで、市民の生涯学習と地域社会教育活動の中心的な役割を果たす施設となるように努める。

努力目標

- より多くの市民に親しまれ活用される公民館として、その学習環境づくりに努める。
- 学級・講座の精選と学習内容の充実に努める。
- 公民館に関係する各種団体との連携を図り、活動の支援に努める。
- 複合施設（佐倉市民音楽ホール等）の持つ機能をより効果的に発揮させるよう努める。

施設利用

開館日・開館時間

①月・火・木・日曜日、祝日 9時～17時

②水・金・土曜日 9時～21時

※夜間の利用予約が無い場合は17時で閉館

（図書室は第1火曜日を除く火～日曜日の9時～17時に開館する。なお、月曜日、第1火曜日が祝日に当たる場合は開館し、翌日以降の平日に休館する。）

休館日 第2・第4月曜日、年末年始12月28日～1月4日

利用区分 1時間単位（9時～21時）

※利用の受付は原則として、利用日の2か月前の月の2日（1月のみ6日）から、月2回分の予約を受け付ける。3回以上の利用は利用日の前々月末日から受け付ける。

2. 公民館利用状況

年度別利用状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
利用件数 (件)	2,072	753	1,547	1,866	1,912
利用人数 (人)	36,492	7,095	15,596	21,708	25,170
開館日数 (日)	309	229	331	330	331

令和5年度施設別年間稼働率

施設名称	利用可能回数	利用回数	稼働率
集会室	3,224	1,499	46.5%
学習室	3,224	1,524	47.3%
創作室	3,224	1,424	44.2%
展示室	3,224	1,696	52.6%
和室	3,224	975	30.2%

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
家庭教育	みんなで子育て! 赤ちゃんひろば	乳幼児と 保護者 15組	6/29 6人 9/29 6人 11/30 17人	乳幼児とその保護者を対象として絵本の読み聞かせやわらべうたを実演、体験してもらうことで、家庭内での親子のコミュニケーション手段の一つとして促進を図った。
	ストリートオルガン コンサート	幼児～成人 15人	① 6/18 123人 ② 7/15 17人 ③ 8/ 3 25人 ④ 9/17 8人 ⑤10/ 1 17人 ⑥11/11 30人 ⑦12/10 45人 ⑧ 1/14 18人 ⑨ 2/18 35人 ⑩ 2/23 15人 ⑪ 3/24 11人	佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催した。
青少年教育	水辺観察会 「こども水辺 探検隊」	中学生以下と 保護者 20人	10/ 7 1回目 10人 2回目 15人 3回目 7人	環境意識を育む「水辺の自然観察会」を実施し、水辺環境を身近なものとして捉え、自然を大切にする心を養った。(生活環境課共催事業)
	バックステージ・ ツアー	小学生と保護 者 6組 18人	8/ 3 4組 7人	佐倉市民音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏の見学と、演奏会を支えている音響設備・照明設備の操作などを体験し、舞台運営・管理の仕事に対する理解を深めた。
	星空観測教室	小学生 15人	8/28 41人	星空についての解説やプラネタリウム、DVDを使い星座について学ぶことで、星空の世界に親しんでもらうことができた。(草ぶえの丘共催事業)
	小6科学実験室	小学校6年生 10人	8/20 4人	学校ではなかなか行わない実験や工作作業を通して「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」「屈折」などといった、中学校で学習する理科科学の原理・法則について学習した。
成人教育	佐倉学 佐倉学入門講座 「臼井の話ー小さな歴史を拾い 集めるー」	成人 40人	11/15 38人	土地区画整理事業前から現代までについて、様々な写真で臼井地区の移り変わりや、臼井地区にかかわる行事、印旛沼の様子などについて学習した。
	ちょっといいとこ 見て歩き	成人 15人	11/18 10人	古い地図や先人がまとめた資料を手掛かりに、臼井宿界隈を歩いて巡った。坂の傾斜からまちの広がりや歴史まで、自らの足で感じる事ができた。

領域	事業名	対象	期間・回数	内容
コミュニティ	コミュニティ カレッジさくら	18歳以上 30人	2学次 14講座 3人	平成25年度に開設した2年制の市民大学。地域を見つめ、実践活動を通してまちづくりに取り組む人材の育成を目的とし、年間18日学習した。
	地域学びあい講座 ①「地域の自然・ 印旛沼について」 ②『白井町名所 旧蹟史』を読む	成人 40人	①12/10 17人 ② 2/ 6 32人	地域に関する歴史・自然・文化について学びあい地域に対するより深い知識を涵養した。 第1回は、「印旛沼の魅力と価値」を浄化と環境整備を実践する講師から学んだ。 第2回は、昭和27年に出版された『白井町名所旧蹟史』を基に郷土の歴史を学んだ。
団体育成	地域団体への支援	該当団体	通年	「白井・王子台・うすい東地区社会福祉協議会」、「千代田地区住民会議」、「地区単位子ども会」等、各種団体の活動を支援した。
広報・展示活動	白井公民館だより	白井・千代田地区	11/15 320部	公民館の事業紹介や募集、公民館の利用方法などを案内した。
	まちづくり資料室の 展示	小学生～成人	通年	白井地区に関する歴史や遺跡などについて理解と関心を深める資料展示を行った。
	サークル展示 活動支援	市内団体	通年	市内の美術サークル等に対して展示室を1週間単位で提供し、各種展示会を開催することで、地域文化の向上に寄与した。

1. 家庭教育事業

みんなで子育て！赤ちゃんひろば

①開設趣旨 絵本の読み聞かせやわらべ歌を実演し、体験することで親子のコミュニケーション手段の一つとして家庭内における実践を促進する。

②募集対象 乳幼児と保護者 15組

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	6月29日（木） 10:00～11:30	絵本の読み聞かせやわらべ歌の紹介	子育て支援・ 読書推進の 活動者
2	9月29日（金） 10:00～11:30		
3	11月30日（木） 10:00～11:30		

④講座を終えて 絵本の読み聞かせやわらべ歌を実演し、体験をしてもらうことで親子のコミュニケーション手段の一つとして学んでいただくことができた。また、参加者同士での交流機会のもなった。

ストリートオルガンコンサート

①開設趣旨 佐倉市民音楽ホールが所有する3台のストリートオルガンによるミニコンサートを開催する。演奏後には、ハンドルを回す演奏体験も行う（佐倉市民音楽ホール共催事業）。

②募集対象 幼児～成人 15人

③プログラム

実施日時（曜日）	サーター	サクラ	ヴェーニンゲン
6月18日（日） 13:00～ 13:30	・ドナウ川のさざ波 ・アムステルダムの チューリップ	・My Fair Lady ・ランバダ	・ミュージカルメド レー ・パリの屋根の下
7月15日（土） 11:30～ 12:00	・メロディア ・チェリオ	・サマータイム ・おどるポンポコ リン	・Chanson' dAmour ・Tea for two
8月 3日（木） 11:20～ 11:50	・デエイジィーベル ・Alte Kameraden	・カントリーロー ド ・世界に一つだけ の花	・ミッフィー ・アンパンマン マ ーチ
9月17日（日） 13:00～ 13:30	・Jordan Potpourri ・Allemaal op de Bok	・サイモン&ガーフ ァンクル メドレ ー ・セレナーデ13	・ストリートオルガ ン ソング ・おじいさんの古時 計
10月 1日（日） 13:00～ 13:30	・南国のバラ ・Rosammunde	・富士山 ・われは海の子 ・宇宙戦艦ヤマト	・サザエさん ・笛時計の音楽
11月11日（土） 12:20～ 12:45	(AllサーターDay) ・Ach, Was ik Maar… ・モナリザ ・レンツサーカスの思い出 ・舟漕ぎのワルツ		
12月10日（日） 12:15～ 12:45	・トリッチ・トラッ チ・ポルカ ・ケ・セラ・セラ	・クリスマスソ ング ・Let It Be	・カプリ島 ・クリスマスソング
1月14日（日） 12:00～ 12:20	モーター調整	・夜明けの道 ・富士山 ・われは海の子 ・パブモーツアル ト	・グレンミラーメド レー ・サンバルンバ ・ドラえもん
2月18日（日） 11:40～ 12:10	・ラデッキー行進曲 ・船出のマーチ	・愛は勝つ ・オペレッタ・メ ドレー	・ミュージカル・メ ドレー ・君をのせて ・ピタゴラスイッチ
2月23日 （金・祝） 12:15～ 13:00	・私の美しい鼻はど こに ・Alte Kameraden	・風車のそばで ・さくら さくら 他	・ピタゴラスイッチ ・大きな古時計 ・ドラえもん
3月24日（日） 13:00～ 13:30	・カロリーンチェ ・桜の花の咲くころ	・3つの木靴の踊 り ・Stand By Me	・結婚行進曲 ・サイクリングマー チ

④講座を終えて 幕末の佐倉藩では、オランダ学問を中心とした洋学が隆盛し、近代日本の先駆者を多く輩出した。その後1世紀半を経て、国際化の流れの中で佐倉市とオランダの交流が始まり、オランダ大使館などの協力により佐倉市民音楽ホールには3台のストリートオルガンが揃い、毎月演奏会が開かれ市民に親しまれてきた。この演奏会にオルガンの由来や構造の説明、実際にハンドルを操作し演奏する体験講座を、佐倉市民音楽ホールの資産を活用した共催事業として実施した。今年度の累計参加者は344人。

2. 青少年教育事業

水辺観察会 「こども水辺探検隊」

- ①開設趣旨 市内の水辺環境について、野外観察を実施することで、子どもたちが自然に親しみ自然を大切にすることを養うとともに、自然環境の重要性を認識してもらう(生活環境課共催事業)。
 ②募集対象 中学生以下と保護者 20人
 ③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	10月 7日(土) 9:00~15:30	・印旛沼の魚類等採集観察	(財)千葉県環境財団職員

- ④講座を終えて 印旛沼の生き物の捕獲や植物の観察を行い、自然環境等を考えるきっかけとなった。また、自然を大切にすることを養うことにつながる感受性を育む効果もあったと思われる。

バックステージ・ツアー

- ①開設趣旨 佐倉市民音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏の見学と、演奏会などの舞台運営に欠かせない音響、照明の操作などを体験し、舞台に関わる仕事に対する理解を深める。(佐倉市民音楽ホール共催事業)
 ②募集対象 小学生と保護者 6組 18人
 ③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	8月 3日(木) 10:00~12:00	佐倉市民音楽ホールの施設をグループごとに見学し、実際にホール・スタッフの仕事の流れを体験してもらう。	佐倉市民音楽ホール職員

- ④講座を終えて この講座は、佐倉市民音楽ホールの普段見ることのできない舞台裏にスポットを当て、奈落などのエリアを見学するとともに、舞台芸術のステージを陰で支える音響・照明などの裏方作業を体験し、「様々な役割が組織的かつ統一的に関わりあって完成する総合芸術」を担う仕事を身近に感じることができた。佐倉市民音楽ホールと併設されている臼井公民館ならではの講座。

星空観測教室

- ①開設趣旨 夜空を見上げ、星や星座を探すことを通して、星空の世界に親しんでもらい、理科教育の興味関心を引き上げることを目的とする(佐倉草ぶえの丘共催事業)。
 ②募集対象 小学生 15人
 ③プログラム

回	実施日(曜日)	学習内容	講師
1	8月28日(月) 19:00~20:30	夏の星空についての解説と望遠鏡で月や惑星の観測をする。	佐倉市役所職員

- ④講座を終えて 当日は天候不良のため室内でDVD、プラネタリウムを使用して季節の星座の見つけ方などを学ぶことで、星空の世界に親しんでもらうことができた。

小6 科学実験室

①開設趣旨 「子どもの理科離れ」が叫ばれるなか、学校ではなかなか行わない種類の実験や簡単な工作作業を通して理科科学に興味をもってもらい、また、中学校理科学習への関心を深めることを目的とする。

②募集対象 小学校6年生 10人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	8月20日（日） 9：30～12：00	エンピツを倒さず抜こう！ 本当に見てる？ 雲をつくろう！ あなたもこれで超能力者！ 遠くに転がした缶が… 理科に関するお話アレコレ	理科マスター 根本 栄治

④講座を終えて 「慣性の法則」「凝結核と露点」「浮力」など、中学校で学習する理科科学の原理・法則について様々な実験を通して学習した。次年度以降も小学6年生を対象に継続して実施したいと考えている講座である。

3. 成人教育事業

佐倉学入門講座 「臼井の話ー小さな歴史を拾い集めるー」

①開設趣旨 本講座は、臼井地区の歴史自然について学び、郷土の魅力に触れることを目的とする。

②募集対象 成人 40人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	11月15日（水） 10:00～12:00	様々な写真や資料をプロジェクターで投影しながら、近現代の臼井地区について学ぶ。	郷土史家 内田 儀久

④講座を終えて 大規模土地区画整理事業以前の臼井地区の風景の写真から、第1回の花火大会のポスターなど、様々な写真や資料をプロジェクターで投影しながら、タイトルどおり臼井地区の小さな歴史を拾い集めるような形で学習した。受講者からは「満足した」という声が多く、地域の歴史への関心の高さが伺えた。

ちょっといいとこ見て歩き

①開設趣旨 佐倉市とその近隣地域の見学学習を通し、歴史・文化・自然や環境の変化について学び理解を深める。

②募集対象 成人 15人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	11月18日（土） 9:45～12:00	平成4年に地元歴史愛好家により刊行された「臼井宿回顧」を手掛かりに、「臼井の古道」を歩く	文化課 学芸員 宍戸 信

④講座を終えて 「臼井の古道を歩く」では、明治期に作成された古地図と現在の地図を見比べながら往時の姿に思いをはせながら古道を歩くことに参加者の多くが満足された。古地図では主要な通りとして記されているが現在の地図上ではかろうじて線が引かれ、現地は踏み跡も僅かなところもあり、現地をよく知る講師と共に「臼井宿回顧」の活用が必須となる講座であった。

4. コミュニティ事業

「コミュニティ事業」は、自らの居住地での人間関係を見直し、地域で共に生活し、見守り、支え合い、日常生活で声を掛け合いながら、地域づくり（防災・防犯、少子高齢化、まちの活性化等のまちづくり）に参加する人材の育成を図るために開設された。

市民協働の取り組みの一つとして、学習者一人ひとりの持つ、技術・知識・能力を高め、次世代に継承してもらうだけではなく、地域リーダーとして多種多様な取り組みを、佐倉の様々な地域において実践いただくことにより、社会の人と人との絆を深め、お互いを支え合う地域社会の形成を目指す。

『コミュニティカレッジさくら（2年制）』

- ・1年次：基礎講座

活力ある地域社会とするため、地域課題の発掘や、多種多様な人々が集う場での合意形成能力を培うと共に、家庭・家族との地域的役割、乳幼児や小中学生を取り巻く社会環境や課題等について学ぶ。

- ・2年次：実践講座

地域で主体的に課題解決に向けた実践活動を行うため、地域の各種資源（人材等）を活かした、様々な地域活動例、具体的な実践手法等、共に生き、支え合う地域づくりについて学ぶ。

コミュニティカレッジさくら

○特色

- ・地域で共に生活し、支え合い、地域づくりに参加する地域人材の育成を図るための学習の場。学んだ成果を生かし、地域の様々な場面で多種多様な活動を実施し、元気で住み良い、活力ある佐倉市の地域づくりやまちおこしに貢献することを期待する。

○概要

- ・受講資格 : 佐倉市内在住・在勤の18歳以上の方
設置目的に共感と賛同をし、2年間通学できる方
- ・定員 : 30人
- ・費用 : 無料（資料代等実費徴収）
- ・開催日時 : 5月～2月の金曜 おおむね月2日程度 18日実施予定
講義時間 午前10時～12時 午後1時～3時

地域学びあい講座

①開設趣旨 市民自らが居住する地域の歴史・自然・文化を学び地域の豊かさや大切さを理解し、地域への愛着を涵養する。

②募集対象 成人 各40人

③プログラム

回	実施日（曜日）	学習内容	講師
1	12月10日（日） 10:00～12:00	「印旛沼の魅力と価値」を浄化と環境整備を実践する講師から学ぶ。	NPOいんば事務局 長 園原 悦子
2	2月6日（火） 10:00～12:00	昭和27年に出版された、『臼井町名所旧蹟史』を基に当時の郷土史観を知ると共に、近年の史料から郷土の歴史を考える。	酒々井町文化財審議 会会長 高橋 健一

④講座を終えて

「地域の自然・印旛沼について」では、市民自らが居住する地域の自然を学び地域の豊かさや大切さを理解することで、地域への愛着を涵養することができた。

『臼井町名所旧蹟史』を読む』では、昭和27年に出版された『臼井町名所旧蹟史』を基に郷土の歴史を学んだ。受講者へのアンケート結果では、地域の歴史への関心や、学ぶ意欲が高まったとの回答が多く寄せられた。

令和5年度 コミュニティカレッジさくら 第2学年 実践講座 学習カリキュラム

学習時間		10:00 ~ 12:00	
回	月日(曜日)	テーマ	講師
1	5月19日(金)	○コミュニティについて 身近な地域のコミュニティとは 身近なコミュニティ施設：学校・自治会館・寺等 身近なコミュニティ：自治会・NPO等の各種団体	千葉大学 大学院教授 清水 洋行
2	6月16日(金)	○コミュニティについて 地方分権時代の佐倉の課題	千葉大学 大学院教授 清水 洋行
3	7月 7日(金)	○地域活動を行うために NPO法人の設立について	NPOクラブ代表理事 牧野 昌子
4	7月28日(金)	○地域の様々な実践 ～実践者を囲んで子育て支援実践例～	千葉敬愛短期大学教授 吉村 真理子 子育て支援センター 児童センター
5	8月 4日(金)	○コミュニティについて 地域住民が手を取り合う事例	関東学院大学准教授 小山 弘美
6	8月18日(金)	○地域の課題を考える ～青少年を取り巻く環境と課題～ 社会背景を考えよう	淑徳大学短期大学部教授 佐藤 まゆみ
7	9月 1日(金)	○地域の様々な実践 ～自治会・町内会の状況～	自治人権推進課
8	9月15日(金)	○地域の様々な実践 ～実践者を囲んで民生委員・児童委員～	民生委員・児童委員協議会 社会福祉協議会
9	10月 6日(金)	○福祉施設での体験実習	特別養護老人ホーム 佐倉白翠園 園長 安宅 香織
10	10月20日(金)	○地域活動を行うために リスク管理 普通救命講習会	佐倉消防署職員
11	11月24日(金)	【13:00～15:00に実施】 ○地域の様々な実践 ～他市町における先進的な取り組み～	松戸市常盤平団地地区社協 会長 大嶋 愛子
12	12月15日(金)	○地域の様々な実践 ～防災・安全～ 自主防災など	危機管理課
13	1月26日(金)	○地域の課題を考える ～認知症の課題をもとに～	高齢者福祉課
14	2月17日(土)	○研究発表 ～2年生卒業発表会を通して～ ○修了式	千葉大学 大学院教授 清水 洋行 学長(佐倉市長)
15 ～ 18	5月～2月 (各班の計画による)	○自主学習	コーディネーター 事務局

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、原則として半日のカリキュラムに短縮して実施しました。

5. 団体育成事業

地域団体への支援

- ① 開設趣旨 「臼井・王子台・うすい東地区社会福祉協議会」、「千代田地区住民会議」、「地区単位子ども会」等、各種団体の活動を支援する。

6. 広報・展示事業

臼井公民館だより

①趣旨 公民館事業などへの理解を深め積極的な参加を図るために情報提供を行う。

②発行日、内容、部数

号	発行日	内容	配布場所・部数
第35号	11月15日	「今後の臼井公民館主催事業」 「公民館利用の受付について」など	市内各公民館 320部

③課題 より多くの地域住民に公民館事業などへの理解を深め、積極的な参加を図るため、自治会定期回覧で配布するなどの工夫が必要である。

まちづくり資料室の展示

①趣旨 臼井・千代田地区に関する歴史や遺跡等について理解と関心を深めるため、資料展示を行う。

②展示期間 通年

③展示パネル 木版画 令和元年11月2日～11月30日に開催した「特別展 臼井八景と臼井」にて展示披露された島田雅照氏の木版画、臼井八景8点を展示し、地域に関心を寄せてもらう機会とした。

サークル展示活動支援

①趣旨 臼井公民館展示室は、市民ギャラリーとして、広く市民の日頃の活動の発表・展示の場として提供されている。また、通常の学習にも多目的利用されている。

②対象 市内で活動実績のある団体を優先する。

③使用について 予約受付は使用月の6ヶ月前の初日（1月のみ5日）。使用期間は1団体につき、火曜日から日曜日までの6日間を原則とする。

④展示活動団体数 20団体（令和5年度）

⑤観覧者数 6,252人（令和5年度）

⑥使用料 1時間あたり240円（市外団体の場合480円）

令和5年度開催展示会一覧

※ 入場者数は主催者届出による

番号	行事	主催者 (ジャンル)	期日	入場者数 (人)
1	アムール展	絵画サークル・アムール (絵画)	4/11～ 4/16	202
2	第31回 書を板に彫る「刻字」展	佐倉刻字愛好会 (刻字)	4/25～ 4/30	120
3	水彩仲間18作品展	水彩仲間18 (絵画)	5/23～ 5/28	256
4	花季展	佐倉皐月会 (盆栽)	5/25～ 5/28	288
5	あじさいクラブ展	あじさいクラブ (絵画)	6/27～ 7/ 2	748
6	第31回杉の子展	杉の子 (絵画)	7/ 4～ 7/ 9	312
7	アビロン絵画展	水彩画グループアビロン (絵画)	7/11～ 7/16	457
8	市高連作品展	佐倉市高齢者クラブ連合会 (絵画・工芸)	9/ 5～ 9/ 8	220
9	第15回吐夢展	吐夢の会 (絵画)	9/12～ 9/17	262
10	絵画サークル「創」作品展	絵画サークル「創」 (絵画)	10/ 3～10/ 8	281
11	しづ美術サークル作品展	しづ美術サークル (絵画)	10/10～10/15	210
12	市民文化祭写真展	佐倉写真連盟 (写真)	10/17～10/22	459
13	第42回葦の会絵画作品展	葦の会 (絵画)	10/31～11/ 5	542
14	市民文化祭 皐月及び山野草展示会	佐倉皐月会 (盆栽)	11/ 2～11/ 5	346
15	第38回作品発表会	佐倉SC写真同好会 (写真)	11/14～11/19	181
16	白蝶会展	白蝶会 (絵画)	11/20～11/24	208
17	彩ゆう会第1回水彩画展	彩ゆう会 (絵画)	11/28～12/ 3	228
18	伝統文化いけばなこども教室作品展	いけばなサークルひまわり (華道)	1/27～ 1/28	143
19	第1回水彩画展花洋会	花洋会 (絵画)	3/19～ 3/24	242

20	アビロン絵画展	水彩画グループ アビロン（絵画）	3 / 26 ~ 3 / 31	547
計		20団体		6,252

7. 図書事業

○開室日・開室時間	火（第1火曜日を除く）～日曜日 9：00～17：00
○休 室 日	月曜日・第1火曜日・年末年始（12月28日～1月4日）・特別整理期間（月曜・第1火曜日が祝日の場合は次の平日）
○貸 出 方 法	登録制で貸出券による。1回につき1人10冊まで15日間貸出する。
○蔵 書 数	<ul style="list-style-type: none"> ・一般図書 26,930冊 ・郷土資料 1,920冊 （音楽関係図書を含む） ・その他 0冊 ・児童図書 12,920冊 ・楽譜 4,361冊 ・洋書 67冊 ・参考図書 750冊 蔵書冊数 46,948冊（令和6年3月末現在） ・雑誌 20誌 ・新聞（朝刊） 7紙

○月別図書室利用状況

月 区分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
利用者数 (人)	4,067	3,958	3,939	3,828	3,824	3,882	3,837	3,687	3,511	3,687	3,972	4,123	46,315
貸出 冊数 (冊)	12,021	11,598	11,265	11,564	11,611	11,592	11,077	10,784	10,769	10,814	11,358	12,058	136,511
開館 日数 (日)	25	25	25	25	24	24	25	24	22	23	24	26	292

※臼井公民館図書室は図書館の分館的な機能を持ちながら、佐倉市民音楽ホールとの複合施設としての特殊性と地域性を考慮しつつ、児童・一般図書その他、楽譜・音楽関係図書の充実を図ることにより、特色ある図書室運営を目指している。

令和5年度

佐倉市立公民館のまとめ